



コミセンレポ — コミセン、和白5校区などの注目情報です —

コミセンわじろ指定管理者企画事業 わじろの「映画」！「ピラティス」！そして「まつり」!!!

わじろ映画館

コミセンわじろでは冬のイベントが目白押しです。まずは地域のみなさんと楽しめる「わじろ映画館」では、12月27日(日)に年末恒例の親子で楽しめる『パンダコパンダ』の2作品を上映。小学生までは100円で見られます。パンダになってくれたらプレゼントもあるよ。そして来年1月23日(土)の上映は新春をテーマにした作品『そして父になる』。2月21日(日)は幅広い世代を対象にした人気作『最高の人生の見つけ方』を予定しています。料金やチケット販売方法は、上映1ヶ月前に配布予定のチラシやFacebookなどの情報をご確認ください。

【わじろ映画館上映予定】※全て入場には有料チケット購入が必要です

- 第1回… 2020年12月27日(日) 『パンダコパンダ』
『パンダコパンダ雨ふりサーカス』
- 第2回… 2021年1月23日(土) 『そして父になる』
- 第3回… 2021年2月21日(日) 『最高の人生の見つけ方』



▲ わじろ映画館での上映作品の紹介。

ピラティスダイエット教室

運動不足を解消できる、女性対象の「ピラティスダイエット教室」も復活です。ミスユニバース候補者も指導するたがわりさ先生が、これまでも多くの生徒のみなさんに美しさと健康のサポートを行った人気の教室です。そのため例年は定員も増え続けていましたが、今回は人数を制限(1回12名程度の予定)して開催予定です。託児(有料)も開設予定です。こちらの参加方法も募集のチラシやFacebookでご確認ください。

【ピラティスダイエット教室開催予定】※全て入場には有料チケット購入が必要です

- 日時:2021年1月22日(金)、1月29日(金)、2月5日(金)、2月12日(金)の全4回



▲ 昨年のピラティスダイエット教室。

第8回コミセンまつり

昨年は直前で中止となりました「コミセンまつり」。今年はさまざまな状況にも対応したメディアでの開催を準備中です。この号が出る頃には、地域に出演団体をお願いをしている最中でしょう。コロナ禍でも「こんなに地域は元気だよ」というイベントを、わじろから発信していきたいと考えています。詳細な情報は特設Facebookなどでも公開していきます。ご期待ください。

【第8回コミセンまつり】※コロナ禍に対応したメディアでの開催を予定 ●日時:2021年3月を予定



▲ 第6回コミセンまつりのオープニング

※情報は11/20現在のものです。コロナ流行などさまざまな状況により、中止や延期の可能性があります。ご了承ください。



〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28 ~ 1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中!

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



福岡市和白地域の魅力、活動サークルの紹介など
みなさんの活動に役立つ情報を発信します

地域とあなたが、もっとつながる

wajico ^[ワジコ] vol.31 2020 Winter

pick
up

わじろじまん 地域を護り続ける2頭の神「獅子廻り」

わじろ元気印 一球に翔る「香椎東バウンドテニスクラブ」





地域 〇〇 文化

わじろじまん — 地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介します —

獅子廻り 地域を護り続ける、青と赤の2頭の神

今年の3月、福岡市指定文化財の福岡市登録文化財(民俗文化財・無形民俗)に、福岡市内で11の行事が登録されました。そのうち5つが私たちのわじろのエリアから選ばれています(『下和白大神神社の獅子廻り』『奈多高浜の獅子舞』『奈多西方の獅子舞』『奈多前方の獅子舞』『奈多牟田方の獅子舞』)。無病息災や五穀豊穡を祈願するといわれるこの民俗行事について、今回は紹介します。

夏から秋に行われる、地域の風物詩

全国的にはお祭りやお正月の際に馴染みがある獅子舞の文化。福岡市では、神社でお祓いを受けた獅子(に扮した地域の方々、神社の氏子など)が集落の家々を個別に訪問し、地域の無病息災や五穀豊穡を祈願する「門祓い(かどばらい)の獅子」



▲獅子は「青(緑)」が雌で「赤」が雄とされている。



▲氏子や地域のみなさんの無病息災を祈る。(※撮影は表紙も含め、2014年のものです)

の種類と見られている行事が、約30箇所で行われているそうです(出典参照：福岡市経済観光文化局文化財活用部発行の情報誌『歴史の風—ふくおか文化財だより』Vol.26 2020年4月号より)。

その中から市内の11の行事が今年春に登録されています。特にわじろエリアでは、下和白(美和台)の大神(おおみわ)神社の氏子のみなさんと、奈多の高浜・西方・前方・牟田方の4町のみなさんによって護られています。神社の祇園祭がある7月と、奈多では志式神社のおくんちがある11月やお正月に見ることができる獅子の行事。今回は、コミセンわじろの近くにある下和白獅子廻り保存会の安河内会長に、下和白の獅子廻りについてお話を聞きました。

氏子によって引き継がれた行事

大神神社の獅子廻りの開催は毎年7月28日(※今年は残念ながら中止)。旧下和白にあたる美和台校区の氏子、関係者など約80件の家や店舗、施設などを「門付け」(訪問)します。門付け先では、巻舌で「トゥルルル」という掛け声を掛けながら、赤と緑、2頭の獅子が順番に家の中に

入っていきます。そして、家人の頭の上に獅子の頭を軽く置いて、その後退出していくそうです。江戸末期が発祥と伝わるこの行事は、かつては氏子の青年団が中心となり実施していました。「私のものごころついた頃からある。ずっと氏子のみなで護っているんです。今年のようなことがあるからこそ、続けていきたいね(安河内会長)」。

2つの獅子頭は、下和白大神神社の元旦には境内に飾られている予定だそうです。来年の平穏を願う際に、訪ねてみてはいかがでしょうか。



▲下和白大神神社のMAP



この方に聞きました！

安河内 鉄也さん
下和白獅子廻り保存会会長



▲家人の頭の上に獅子頭を乗せる。



▲下和白大神神社。



地域 〇〇 団体

わじろ元気印 — この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報 —

香椎東バウンドテニスクラブ いくつになっても。一球に^{かけ}翔る

昭和55年に、限られたスペースでできるスポーツとして日本で開発された種目「バウンドテニス」。中学生からシニアまでのみなさんまで幅広く親しまれている競技です。今回はコミセンでの練習を経て、市の大会などにも出場している香椎東バウンドテニスクラブさんのリーダーの松藤さんに、活動や練習、今の目標などについて話をうかがいました。

Q チームについて教えてください

東区中心のエリアでバウンドテニスの活動をしていて「もっとやりたい!」というみなさんが集まってできた団体です。創立は、コミセンわじろが出来た頃だから17年前です。現在のメンバーは13名です。男性も女性も性別の差がなく、仲良くやっています。バウンドテニス自体は40年前ぐらいから普及しているんですが、県内のいろんなところに行って普及活動をしていた覚えがあります。

Q 現在の活動について教えてください

ここは腕の立つ人が多いんですよ。なので楽しみつつ、ある程度若い人が来ても負けないような頭脳プレーを中心とした展開ができます。みんな上手で個性が豊かなんです。このチームはみんなで知恵を出し合ってやっていますね。みんながリーダー



▲練習風景。平均年齢は70歳前後だが、現在も勝負にこだわる姿勢で活動中。

という気持ちで。現在でも県や市の協会の大会などに出ています。最近始めて新人戦三連覇をするメンバーもいたりします。選手権だとフリー、ミドル、シニアと世代に分かれていたりしますが、ここは勝負にこだわりますね。悔しいときもありますよ。勝てば全国大会で東京行けますから。頑張っています。

Q 今後について教えてください

ここはもうスポーツの場ですから、仲間たちで懇親の時間も楽しいんですけど、コロナ禍でできないんですよね。試合もままならないけど。でも仲間になるこ

とはできるから。いろんな人とつながって、健康になる。ストレスも発散できるし、明るく楽しくやっていければ。



この方に聞きました！
松藤 曜子さん
香椎東バウンドテニスクラブリーダー

応援課だより — 地域がつながる、盛り上がる活動を応援 —

三苦いちごカフェ 地域交流のサロン、いかがですか？

コロナ禍でみなさん、なかなかお家の外に出られない春と夏を過ごしましたが、地域はみなさんの出会いの場を少しずつ取り戻しています。その中のひとつが三苦公民館で毎月1回のペースで開催されている「いちごカフェ」です。

このカフェの特徴は、地域で参加したい方が自由に参加し、そこで参加者と自

由に語らったり、お茶を飲んでゆったりと過ごしたりすることができます。コミセンからもスタッフが参加して、地域の参加者のみなさん、関係者のみなさんとの交流を楽しませていただいています。「今日は誰かとお話したいなあ」と思ったら、ぜひ地域のカフェへおでかけください。



▲自由に話しができるアットホームな雰囲気。

ご相談やお問合せはコチラまで

☎ 092-608-8480
✉ support@wajiro.info